

「鹿児島玉龍中学校の薬丸自顕流伝承活動の取組」

1. 学校名	鹿児島市立鹿児島玉龍中学校
2. 学年・人数	1年生 120人
3. 日時・場所	<p>(1) 日 時 令和7年5月10日(土) 8:45~10:35</p> <p>(2) 場 所 講話：鹿児島玉龍中学校 第2体育館 体験：福昌寺跡(雨天時は鹿児島玉龍中学校ピロティ)</p>
4. 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能、伝統行事、伝統工芸品について	<p>(1) 名 称 薬丸自顕流(やくまるじげんりゅう)</p> <p>(2) 由 来 いまから1000年前に、薩摩に入った伴兼行(ともかねゆき)を祖するのが長く大隅を支配し、島津氏と戦った肝付氏です。その一族の薬丸氏が伝えてきた野太刀の術が薬丸自顕流のルーツです。</p> <p>(3) 薬丸自顕流の特徴 第一撃にすべてをかけた、攻撃あるのみの剣術です。一人で多数をあいてに戦い抜く、激しい、そして合理的な技ですシンプルな技をひたすら強く速く打ち込めるように修練します。</p>
5. 文化財伝承・活用の取組において地域との連携や工夫した点等	<p>学校と薬丸自顕流を連携協力しながら、薬丸自顕流を継承していくために、「薬丸自顕流顕彰会」の方に来校してもらい、実際薬丸自顕流の体験をすることで、今後も継承して薬丸自顕流顕彰会との連携をしていくように体制を整えている。</p>
6. 取組の様子(練習状況、発表の場等)	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>薬丸自顕流について講話</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>薬丸自顕流体験</p> </div> </div>
7. 感想・意見(参加児童生徒・保護者・保存会・教員等)	<p>【担当教員】</p> <p>「かごしま学」の一環として、鹿児島に伝わる武道の精神を学ぶことができました。実際に毎週活動している方に指導して頂けることは、貴重な体験です。例年、場所を福昌寺で行うところなのですが前夜の激しい雨の影響で地面に水たまりが残っていることもあり、残念ながらピロティで行うことになりましたが、生徒は真剣に薬丸自顕流の指導を受けていました。</p> <p>体験後も笑顔で「楽しかった!」と言っていた生徒が多くいたことが何よりよかったです。今後も継承していけたらと思います。</p>